

SDGs に向けた関西・ASEAN・環インド洋連合(IORA) イノベーション拠点連携サミット
(GIIS AIJ)2018 開催ご報告

関西文化学術研究都市推進機構
RDMM 支援センター

平成30年10月4日(木)、5日(金)の両日に渡って、けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)において開催された「京都スマートシティエキスポ 2018」(京都スマートシティエキスポ運営協議会主催)のスペシャルイベントとして、GIIS AIJ[※]カンファレンス、ビジネスマッチング会議、特別展示を行いました

※ Global Innovation and Industrialization Summit toward SDGs among ASEAN, IORA and JAPAN

1. カンファレンス

(1)日時:10月5日(金) 13時 - 15時

(2)会場:KICK2階 メインホール

(3)プレゼンター

- ①インドネシア科学院(LIPI)副長官 Dr. Bambang Subiyanto 氏
- ②タイチェンマイ大学 科学技術パーク(CMU/STeP)所長 Dr. Tanyanuparb Anantana 氏
- ③マレーシア国民大学教授 Dr. Mohd Radzi Abu Mansor 氏
- ④ベトナム教育科学省教授 Dr. Nguyen Khang 氏
- ⑤台湾雲林国立科学技術大学副学長 Dr. Chwen Tzeng Su 氏
- ⑥推進機構 RDMM 支援センター 丸野センター長(兼進行役)

(4)来場者 86名

(5)内容

SDGs実現に向けた「関西・ASEAN・IORA イノベーション拠点連携によるグローバル・イノベーションと新産業創出」をテーマに、各国・各機関のイノベーション推進取組の現状、今後の課題・方向性等のプレゼンテーションを行いました。

各国とも、近年経済発展が著しく、国を挙げて産学連携によるイノベーションの創出に取り組んでいること、今後特に、日本のサイエンスシティ・企業・大学等と連携を強化し、新産業を起こしていきたい等の話があり、また、パネルディスカッションでは、タイ、インドネシア等から、人材交流や共同研究開発を具体的に進めていきたいというご意見を頂きました。

2. ビジネスマッチング・ピッチング会議

(1)日時:10月5日(金) 15時30分 - 17時

(2)会場:KICK2階 ガイダンスルーム

(3)プレゼンター

- ①タイチェンマイ大学 科学技術パーク(CMU/STeP)副所長 Dr. Kasemsak Uthaichana 氏
- ②HEXACODA Co.,Ltd. (タイ スタートアップ企業) Mr.Weerayoot 氏
- ③Maneejun IOT Solutions Co., Ltd. (タイ スタートアップ企業) Mr.Mongkol 氏
- ④インドネシア科学院イノベーションセンター所長 Dr. Firman Trie Aji 氏
- ⑤マレーシア ASEAN 新車認定局 Ir. Dr. Khairil Anwar Abu Kassim 氏
- ⑥台湾 Green Field International Group Dr. Jay Wu 氏

(4)来場者 24 名

(5)内容

カンファレンスで論議された内容について、各国のスタートアップや研究所からピッチング(短時間での説明)と質疑が行われました。各国でのイノベーション・産業育成の具体的な取り組みと課題、スタートアップの事業展開の企画と推進課題についての発表について、相互のアドバイスや国内参加企業からの質疑があり、協業への具体的なイメージづくりが開始されました。今後、人材交流などの協業案件の形成に向けての取組を進めていくこととなりました。

3. GIIIS AIJ 招待会員による特別展示

- (1)日時:10月4日(木) 10時 - 17時
10月5日(金) 10時 - 17時

(2)場所: KICK2 階 ASEAN・IORA 特別展示ブース

(3)展示者:チェンマイ大学 科学技術パーク(CMU/STeP) (イノベーション推進機関)
HEXACODA Co.,Ltd. (タイ スタートアップ企業)
Maneejun IOT Solutions Co., Ltd. (タイ スタートアップ企業)
関西文化学術研究都市推進機構 RDMM 支援センター

(4)来場者:約 150 名(ブース前でサミットちらしを配付し、カンファレンス等への参加を勧誘した人を含む。)

(5)展示内容

CMU/STeP のブースでは、タイ国におけるイノベーション推進体制、北部拠点であるタイ北部サイエンスパーク(NSP)施設の紹介等の展示・説明が行われました。

企業ブースでは、スタートアップ企業から、スマートフォンを活用したIoTによるホーム管理、法人所有不動産等の資産管理システムなど、新ビジネスの紹介が行われ、日本企業とのビジネス連携の相談を受けるなど協業検討の機会ができました。

学研推進機構からは、グローバル連携のカンファレンスやビジネスマッチングの紹介を行うとともに、グローバル連携構想の概要、RDMM 支援センターの取組についての展示説明や、ASEAN、IORA 諸国の紹介等を行いました。

以上

<1 カンファレンス>



10/5 カンファレンス 会場



① インドネシア科学院副長官



② タイチェンマイ大学 CMU/STep 所長



③ マレーシア国民大学教授



④ ベトナム教育科学省 教授



⑤ 台湾雲林国立科学技術大学副学長



⑥ 丸野 RDMM 支援センター長

<2 ビジネスマッチング>



10/5 ビジネスマッチング 全景



① タイチェンマイ大学 CMU/STep 副所長
Dr. Kasemsak



②タイ HEXACODA 社
Mr.Weerayoot



③タイ Maneejun IOT Solutions 社
Mr.Mongkol



④インドネシア科学院イノベーションセンター所長
Mr. Firman



⑤マレーシア ASEAN 新車認定局
Dr. Khairil



⑥台湾 Green Field International Group
Dr. Jay Wu

< 3 特別展示 >



タイ HEXACODA 社 (左) ,
Maneejun IOT Solutions 社 (右)



タイ Maneejun IOT Solutions 社 (左) ,
チェンマイ大学 CMU/STep (右)



タイ チェンマイ大学 CMU/STep (左)
推進機構による拠点連携,コンソーシアムの紹介 (右)



推進機構による ASEAN/IORA の紹介